

議会事務局の方針書

| | |
|------|-------|
| 組織名 | 議会事務局 |
| 所属長名 | 高橋 勝 |

1. 組織の使命(ありたい姿)

「議会力」が十分に発揮されるよう、常に議会の活性化、充実及び発展を心掛け、行動し、議員の向こうにいる市民のための仕事をする。

※議会力(地方自治体としての意思決定、執行機関の監視・評価、議会側からの政策提案など)

2. 組織の抱える課題(現状)

- ・議会基本条例の目標実現に向け、議会・議事運営を検証。通年議会及び議員定数の検討。
- ・各常任委員会の調査研究及び政策形成過程における審査、協議のための支援。
- ・市民に開かれた議会と市民参加の推進。市民と議会の懇談会の活性化策。
- ・議会運営事務及び議会の政策立案機能を支援するための調査研究、知識の習得、対応力の向上。

3. 今年度の『スローガン』

市民とともに歩む「チーム横手市議会」

4. 今年度の方針

- ①議事機関としての機能強化と自ら改革する議会運営の推進
- ②情報収集・情報発信の充実とより開かれた議会
- ③議会事務局職員の資質と運営能力の向上

5. 今年度の重点取組項目

| | | |
|-----|---------|--|
| (1) | 実現したい成果 | 議事機関としての機能強化と自ら改革する議会運営の推進 |
| | 取組内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・議会審議の充実及び常任委員会所管事務調査等協議の活発化。 ・タブレット端末活用方法の拡大により、会議の在り方を検討。 ・通年議会制、議員定数について検討。 |
| (2) | 実現したい成果 | 情報収集・情報発信の充実とより開かれた議会 |
| | 取組内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・市民と議会の懇談会など各種広聴活動の充実。 ・中学生議会やゲストティーチャーなどの主権者教育への支援。 ・議会だより、かまくらFMの情報番組などの広報活動の充実。 |
| (3) | 実現したい成果 | 議会事務局職員の資質と運営能力の向上 |
| | 取組内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・他議会の事例研究や過去の議会運営を検証して、効率的かつスムーズな議会運営の実施。 ・各種研修会への参加や事務局内研修を充実。自らの研鑽に努める。 ・議会事務局の総意と工夫により、当番市となっている各種研修会等を成功させる。 |

6. 方針に対する年度上期(4月～9月)の取組状況

(1)議事機関としての機能強化と自ら改革する議会運営の推進

①会議等開催状況

- ・4月臨時会(4/28)、6月定例会(5/29-6/16)、7月臨時会(7/18)、9月定例会(8/28-9/21)
- ・全員協議会(協議会2回、議案説明4回、行政課題7回)、議会運営委員会10回、常任委員会協議会(厚生5回、産業建設5回、総務文教1回)、広報広聴委員会(広報広聴委員会1回、広聴分科会1回、広報分科会9回、議会だよりモニター会議1回)
- ・そのほか(議員特別研修、委員会視察2、会派視察1、行政視察受入れ6か所)
- ・議会条例等改正(9月定例会 3件)、意見書(6月定例会 1件、9月定例会 3件)など

②議会機能の強化

- ・議会改革推進会議6回開催。9月定例会において、議員定数の在り方、議員報酬の見直し、通年議会等について報告。議員定数条例の一部改正(定数26人→22人)を議会案として提出し、可決された。
- ・ICTプロジェクトチーム会議2回開催。行政視察1回。災害発生時等にオンラインによる委員会開催ができるよう、委員会条例・会議規則の一部改正を9月定例会に議会案として提出し、可決された。

(2)情報収集・情報発信の充実とより開かれた議会

①広報広聴活動

- ・市民と議会の懇談会1回(横手青年会議所)
- ・議会だより発行2回、かまくらFM番組12回(月2回第2・4月曜日放送)

②主権者教育支援

- ・Y8サミット議会に向けた中学生と議員との勉強会(8/7)

(3)議会事務局職員の資質と運営能力の向上

①議会運営の研究

- ・予算決算委員会において企業会計説明を省略し、議事運営の効率化を図った。
- ・会議後に振り返りを行い、課題改善に取り組んでいる。

②研修等

- ・秋田県市議会事務局職員研修会へ参加(当番市:横手市)
- ・北上市・西和賀町・横手市議会議員研修交流会の運営(当番市:横手市)

7. 年度下期(10月～3月)に向けた課題と取組方針【ギャップと対策】

(1)議事機関としての機能強化と自ら改革する議会運営の推進

- ・会議開催のための協議時間の確保や議員活動にかかる資料作成等の煩雑化が課題。
- ・11月の委員会再編がスムーズに実施できるよう、議員との丁寧な協議が必要。

⇒(方針)先進他市の事例を学び、定例会においては会期の見直しも視野に入れた改善を行うことにより、円滑な運営ができるよう体制を整える。

(2)情報収集・情報発信の充実とより開かれた議会

- ・市民と議会の懇談会の活発化。

- ・Y8サミット議会の在り方。

- ・議会だより編集作業の改善と市民にわかりやすい紙面づくり

⇒(方針)懇談会開催について引き続き周知を図る。Y8サミット議会終了後に課題を洗いだし、今後の方向性を協議する。議会だよりモニターの意見を取り入れた紙面づくりと発行日の変更を行う。

(3)議会事務局職員の資質と運営能力の向上

⇒(方針)県南4市による事務局職員研修を当番市として開催予定。慣習的に行っている事務にも目を向け適宜見直しを図る。会議後に振り返りを行いながら検証し、改善を図っていく。

8. 総括(取組みの結果と成果、次年度に向けた課題【結果と成果】)

(1)議事機関としての機能強化と自ら改革する議会運営の推進

- ・常任委員会等の行政視察、所管事務調査等の協議が活発化され、質疑や議論の充実に繋がっている。

視察先参考:総務文教(10/19-20北海道函館市)、産業建設(6/27-29石川県羽咋市、富山県射水市、南砺市)、厚生(7/10-12群馬県渋川市、高崎市、埼玉県上尾市)、ICTプロジェクトチーム(7/5-6東京都)、議会運営委員会(10/16-17高知県香美市)

- ・議会改革推進会議において、議員定数削減、議員報酬の見直し、通年議会を導入する方針を決定し本会議で報告。議員定数条例については一部改正を行った。

- ・災害発生時等にオンラインによる委員会開催ができるよう、委員会条例・会議規則の一部改正を行った。

【課題】通年議会導入の方向性に基づき、議会内・当局との調整等が必要。

(2)情報収集・情報発信の充実とより開かれた議会

- ・市民に対しより開かれた議会であるために、市民と議会の懇談会を(横手青年会議所、横手若手園長会、JA秋田ふるさと青年部)開催した。(計3回)

- ・議会だよりの編集体制を見直ししながら、編集技術の向上に積極的に取り組むとともに、発行日の変更を行った。

- ・Y8サミット議会の検証を行い、今後の方針を決定。

【課題】広聴活動の積極的な展開が必要。議会だよりの編集技術の向上について引き続き取り組む。

(3)議会事務局職員の資質と運営能力の向上

- ・県内の事務局職員研修会(2回)へ積極的に参加し、他市と交流・情報交換を行ったことにより、議会運営の知識習得、対応力向上が図られた。

- ・慣習的な事務の見直しを行い、効率的かつスムーズな議会運営に繋がっている。

【課題】職員個々の能力向上はもとより、事務局の対応力強化に引き続き努めるとともに、不測の事態に最大最適の対応ができるよう、日頃から調査、事例研究、研修会等への参加により自己研鑽に取り組む。